



10月 園だより



2026年10月1日

ききょう保育園

東京では、8月27日から9月30日まで、連続降水日数35日と、観測史上最長記録を更新しました。鶴川では、その間、雨が降らなかった日もあった気がしますが、とにかく雨が多い9月でした。そのような中でも、雨の合間に園庭に出たり、散歩へ出かけたり、室内で身体を動かすあそびをしたりして楽しみました。保育者たちは、日々の保育の中で、「雨の日用」と「晴れの日用」の両方の計画を立て、当日の天気を確認してから素早く実行していました。雨の日が続いたことで、保育者の力がさらに磨かれたと感じています。



10月は、秋晴れを感じられるでしょうか。園の外周や近隣の公園への散歩も計画しています。3、4、5歳児は芋掘りにも出かけます。土の感触や匂いを感じたり、土の中の虫を発見したり、サツマイモがどのように土の中で大きくなっているかを知ったりします。最後まで頑張って掘って達成感を味わい、全身で秋の行事を楽しみます。後日、収穫したお芋を調理していただきます。

10月の予定

- | | |
|--------|------------------------|
| 1日(木) | 身体測定(1、3、4、5歳児) |
| 2日(金) | 身体測定(0、2歳児) |
| 9日(金) | 歯科検診 |
| 13日(火) | 1歳児保育参加期間～10月26日 |
| 17日(土) | ひといきチャージカフェ Vol.3 |
| 20日(火) | 総合避難訓練 |
| 21日(水) | 秋の健診 |
| 22日(木) | 0歳児保護者懇談会 |
| 23日(金) | 高尾山遠足(5歳児) |
| 24日(土) | 小学生太鼓教室 |
| 25日(日) | 鶴川バザー |
| 27日(火) | ツクイ訪問(5歳児) |
| 28日(水) | エイサーワークショップ(5歳児) 16:00 |
| 29日(木) | エイサー練習① 18:00～(父母有志) |
| 30日(金) | 誕生会 |

11月4日(水) エイサー練習② 18:00～(父母有志)

11月7日(土) げんき広場 予備日 15日(土)

10月の予定

ききょう組高尾山遠足 10月23日(金)※雨天時は屋内施設に行先を変更します

貸し切りバスで高尾山まで行きます。行きは4号路、帰りは1号路を歩き、山道を歩く体験をしたり、高尾山の天狗伝説の世界を楽しんできたりしたいと思います。

鶴川バザー 10月25日(日)

鶴川団地のバザーに保育園も参加予定です。わたあめ、ポップコーン、園の給食で人気のドライカレーを販売致します。あそびコーナーも用意します。ミニミニ劇場は、午前に1回行います。みなさんでぜひ遊びにいらしてください。

9月の保育園

26日(土) 秋まつり

あいにくの雨で、花火の実施は見送ることになりましたが、427名と、たくさんの方にご来場いただきました。子どもたちは、お友だちと一緒に踊りタイムを楽しみ、お金を握りしめて自分で玩具を買う経験をしている子もいました。大人からは「焼き鳥が安くてとってもおいしかった」「おまつりの雰囲気味わえて楽しかった」などの感想がありました。また、OB保護者も出店し、おまつりを盛り上げてくださったり、卒園した中学生から大学生、社会人のみなさんがボランティアとして手伝いに来てくださったり、結婚をしてご家族と一緒にあそびに来てくれたり、嬉しい再会がたくさんありました。みなさま、たくさんのご協力をありがとうございました。



30日(水) ヴァイオリンコンサート(全園児・あじさい広場親子)

ヴァイオリン奏者は、ききょう保育園卒園生の鈴木葉子氏です。今年は、フルート奏者の河合沙樹氏、ピアニストの中村純子氏と一緒に素敵な演奏を奏でてくださいました。クラシックの演奏に加えて、子どもたちに馴染みのある「いつも何度でも♪」や「となりのトトロ♪」も披露してくださり、子どもたちが楽しそうに声を響かせる姿が、とても印象的でした。





あじさい広場の庭でシソの葉をつんで、
香りを楽しんでいました。(2歳児)

栄養士とスプーンあそび
上手に持てるかな？

お知らせとお願い

◆ バギー置き場変更について

正面玄関横バギー置き場の劣化に伴い、置き場を見直しました。正面玄関内に置き場を設けますのでご利用ください。10月から利用可能です。11月には、旧置き場を撤去する予定です。園舎内になるため下記のお願いがあります。

- ・ 玩具などの付属品はつけない、または見えないように収納してください。
- ・ 飲食物は置いておかないようにしてください。



◆ 10月17日(土)ひといきチャージカフェ Vol.3 14:30-16:00 場所:あじさい広場

「平日は、なかなか参加が難しい」「もう少し話す時間があると良い」などの声から、土曜日に企画をしました。先日ご回答いただいたアンケートをもとにテーマを持ちながらも、自由におしゃべりしましょう♪近日中にポスターを配布いたします。

◆ 散歩(園外保育)の安全確保対策について

散歩や園外保育は、季節を感じたり、園庭では味わえないあそびを体験することができたり、子どもたちの五感を刺激する大切な活動です。一方で、近年の気候変動による気温上昇で、暑すぎて散歩に行けない日が増えています。本来、散歩の経験を積み重ねるうちに、歩行力だけでなく、危険回避の能力も身につけていくのですが、現状は積み重ねるほど散歩に行けていません。10年前とは大きく変化してきていることを感じています。また、園外保育中の事故の報道が後を絶たないことも事実です。こうした状況を踏まえ、昨年度、安全確保の方法を検討し、下記の通りに周知させていただきます。

- 子どもたちのようすに応じて、必要な職員体制が整った場合のみ散歩を実施します。子どもたちのようすによっては、安全確保のため、グループに分かれて散歩に行くことがあります。(散歩に行く子と、保育園で遊ぶ子に分かれることがあります)小グループに分けて園庭に出ることで、子どもたちがより自由に活動することも可能になります。
- 登園時間が遅くなる場合(3歳児以上は9:00以降の場合もあります)、安全面を考慮し、散歩には出かけず園内の他クラスで過ごすことがあります。散歩直前の人数の変動や、お子さんの気持ちが十分に整っていない状態での出発は、リスクにつながるためです。

◆ 第三者評価について

今週の月曜日、9月28日(月)に利用者アンケートを配布いたしました。よりよい保育を目指すため、また職員の励みになる部分もあるかと思えます。是非アンケート回答にご協力をお願い致します。

今回のアンケートの最後にはおまけで「おやつメニューアンケート」がついています。集計し、1位となったメニューを1月頃の献立に取り入れます。どのおやつを献立に取り入れてみたいか、お子さんと一緒に楽しみながらご回答ください。

WEB回答、記述式どちらからでもご回答可能です。10月12日(日)が回答期限となっていますので、よろしくお願いいたします。

◆ 11月7日(土)はげんき広場です

- 鶴川球場での開催です。
- 行事のおたよりは、WEB連絡帳の園だよりのページにUPされますので、ご確認ください。
- 近年の気候は予測が難しく、11月でも暑さを感じる日や、急に冷え込む日があります。快適に過ごせるよう、暑さ・寒さの両方に対応できる服装や持ち物のご準備をお願いいたします。

◆ 「運動会」から「げんき広場」へ



ききょう保育園では、約30年前に「運動会」から「げんき広場」へと、行事の名称と内容を大きく変更しました。

当時の運動会では、運動器具を使った競技や、野外劇のようなリズム表現などが行われていました。年を追うごとに「もっとよいものにしよう」と職員たちは努力を重ねましたが、次第に「見せるため」の指導に力が入りすぎてしまい、子どもたち全員ができるようになることを目指して叱咤激励を繰り返す日々となっていました。

練習漬けの毎日になりかねない状況の中で、楽しそうでない子どもたちの姿が見られるようになり、行事のあり方を見直す時期が訪れたのです。またその頃から、保育園は共働き家庭の支援に加え、地域の子育て家庭ともつながりを持ち、支え合う役割を担うようになりました。日常的に地域の親子が保育園に参加し、共に育ち合う時代が始まったのです。

子どもたちにとって昼間の大きなおうちであるききょう保育園では、日々の暮らしを何よりも大切にしたいと考えています。子どもたちは毎日、自ら選び、主体的に遊びを楽しんでいます。だからこそ、「発表する」「見せる」ことを目的に練習を重ねるような“非日常”の行事ではなく、日常の生活や遊びの延長として自然に感じられるような行事を目指して、試行錯誤を重ねてきました。

「げんき広場」は、0歳児から5歳児までの成長のようすが見え、自分の子どもが集団の中で育っていく姿を実感できる行事です。そしてその喜びを、保護者同士が共有し、共感し合える場でもあります。秋空のもと、親子で一緒に遊びながら楽しい時間を過ごし、同じ園・地域に暮らす人同士がつながりを感じられるような、そんな温かな場にしたいと願っています。



◆ エイサー

オープニングは父母会企画の「エイサー」です。父母会の企画としてエイサーを取り入れるようになって今年で19年目です。かつて父母メイン企画として恒例になっていた手作りの「おみこし」が壊れ、さまざまな検討の結果、職員が自主研修して子どもたちとあそびの中で楽しんでいた「エイサー」を父母と一緒に踊ろうということになりました。当時から、民舞教師の栗原先生に本番前2回、1回1時間ですが教えていただいています。時間の関係で、練習に参加できないという方は、当日、手拍子と手振り・大きなかけ声と一緒に参加してください。5歳児が子ども代表で衣装をまとして踊りに仲間入ります。おみこしからエイサーに変わった当時の父母会で、協力し合って子どもたちの衣装とパーラック（太鼓）を手作りしました。それが今でも引き継がれています。

